

SDGs おおたスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日> 2024年10月18日

事業者情報					
事業者名		株式会社 cosmobloom			
代表者 職・氏名	職名	代表取締役			
	氏名	福永桃子			
ホームページ URL (任意)		https://cosmo-bloom.com/			
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての2030年のあるべき姿					
<p>当社製品の第一弾であるデオービット装置の製品販売がスタートし3年目を迎えていることを計画しており、当社製品が活用され多くの衛星事業者の間で宇宙ゴミ対策が充実していることが重要と考えている、そして、次期製品としての超小型衛星に搭載可能な膜面アンテナの開発を進め宇宙実証を行い、宇宙から国境を越えた通信インフラの構築に対して高い実現性を持たせられていることが、2030年のあるべき姿であると考えている。</p>					
<p>これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）</p>					
 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等を実現しよう	 6 安全な水とトイレを世界中に
●	●		●		
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
○	●	○	○		●
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさも守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナリシップで目標を達成しよう	
○			●	○	

目標の達成に向けた取組内容等

関連するゴールの数字を記入 (複数記入可)	これまでの取組内容	これからの取組内容
1	—	これまでに引き続き、当社が掲げる超小型人工衛星を用いた通信インフラの構築や SSPS の実現に向け取り組んでゆく。特に SSPS は宇宙で発電した電力を世界中に届けることができ、世界のエネルギー問題解決の一助となる。人類の社会活動の中で唯一欠かせないものは、エネルギーであり、すべての人々に公平に分配することができれば、お金、食料、資源を囲い込む意味をなくし、支配欲や利権に基づく紛争の抑制につながると考えている。また、これまで人類が実現しえなかった目標に取り組むためには、質の高い教育と世界中のあらゆる人・価値観による共創が不可欠である。このように、当社が主体となり SSPS の実現に向け取り組むことは、左に掲げた各ゴールの達成につながるものとする。
2	—	
4	—	
7	将来の宇宙太陽光発電システム (SSPS) の実現を目指すことを宣言した。	
8	—	これまでに引き続き、当社が掲げる超小型人工衛星を用いた通信インフラの構築や SSPS の実現に向け取り組んでゆく。特に SSPS は宇宙で発電した電力を世界中に届けることができ、世界のエネルギー問題解決の一助となる。人類の社会活動の中で唯一欠かせないものは、エネルギーであり、すべての人々に公平に分配することができれば、お金、食料、資源を囲い込む意味をなくし、支配欲や利権に基づく紛争の抑制につながると考えている。また、これまで人類が実現しえなかった目標に取り組むためには、質の高い教育と世界中のあらゆる人・価値観による共創が不可欠である。このように、当社が主体となり SSPS の実現に向け取り組むことは、左に掲げた各ゴールの達成につながるものとする。
9	日本大学、東京科学大学をはじめとする大学機関や JAXA との共同研究を実施し、将来の超軽量大型宇宙構造実現に資する技術の醸成。	
10	超小型人工衛星を用いた通信インフラの構築や SSPS の実現を目指すことを宣言した。	
12	—	
13	SSPS の実現を目指すことを宣言した。	
16	—	
17	大田区内の企業と協業し当社プロダクトの開発を実施。	